

令和3年度豊岡市商工会経営発達支援計画評価委員会

経営発達支援計画評価委員会 開催状況

豊岡市商工会では令和3年度の経営発達支援計画評価委員会を開催し、実施した事業実績について評価をいただきました。評価委員会からの意見は次のとおりです。

開催日 令和4年4月28日(木) 11:00~12:00
開催場所 豊岡市商工会館
出席者 外部委員(中小企業診断士)1名、(行政)1名
委員 2名

【評価委員会の意見】

経済動向に関すること	継続して独自の景況調査が実施できており、有益な情報を事業者提供できている。
経営分析に関すること	しっかりとした分析がなされており、このことが高い補助金採択率に繋がっている。
事業計画策定に関すること	相談から巡回、セミナー参加、経営状況の分析、事業計画策定へと理想とする手順が整ってきている。あとはそのの拡大、件数増に繋げることが課題。
実施支援に関すること	コロナで事業者自身の事業活動の停滞が続いており、フォローアップが難しくなっている。一方で、コロナによって新たな需要も顕在化しており、従来と異なるビジネスモデルを考える事業者に対してもしっかりとした支援をされている。継続してフォローアップして欲しい。
需要動向に関すること	地域性や事業者ニーズに基づいた調査テーマの設定が行われていて、事業者支援に役立つ内容となっている。一方で、他機関の調査と重複する内容もあると予想されることから、それらの活用も検討すると良い。
需要開拓に関すること	回数を重ねることで、展示会出展の成果もあがってきていることが伺える。出展支援を通して、事業者も支援担当者もスキルが身につけているように感じる。
地域経済活性化に関すること	単なる情報交換だけでなく、テーマを持った実のある会議が行われている。コロナのさなか、断念することなく、継続できていること自体が素晴らしい。この実績をもとに、コロナ収束後、さらに参加者を増やして地域活性化に繋げて頂きたい。
支援力向上に関すること	年を追うごとに支援のスキルが向上していることがみてとれる。コロナで業績を落としているところが多いと思われるが、それがすぐに相談に結びつくとは限らない。売り上げを立てるアドバイスとともに、相談に至らない事業者の発掘が今後の必要な支援テーマになると思う。

令和3年度 豊岡市商工会経営発達支援計画実施評価表

No	支援内容	3年度目標	3年度実績	目的	手段、活用方法、項目	評価
I. 経営発達支援事業主要取組み(経済動向、経営分析、事業計画策定、実施支援、需要開拓、需要動向)に関すること						
1	経済動向調査資料の作成・提供	関係機関へ公表 4回 会議提示 4回 RESAS活用 1回	関係機関へ公表 4回 会議提示 4回 RESAS活用 1回	経営分析で有効活用、計画策定に活用する	情報収集リスト作成、分析、整理、HPや会報に掲載 ・商工会景況調査 ・全国連景気動向調査 (経営状況、業界動向、景況感、資金繰り、経営課題等)	B
2	経営状況分析	経営分析セミナー 2回	事業再構築セミナー1回	経営状況を分析、アドバイスをを行い課題解決に繋げる	SWOT分析、3C分析、収益性分析、安全性分析、損益分岐点分析を活用 事業者選定、実態把握、記録と保管、情報の共有化 有益な助言、事業計画策定に役立てる (商品、サービス、技術、ノウハウ、労働力、財務内容等)	B
3		経営分析 70者	経営分析 116者			
4	事業計画策定支援	事業計画策定研修会・経営革新塾 2回	事業計画策定研修会・経営革新塾 2回	事業プランの見える化、適正な目標設定を行い、経営課題の解決、販路開拓に繋げる	経営分析を行った小規模事業者を重点的に計画策定へ誘導 セミナー、職員による相談対応、案件によっては専門家派遣を実施	A
5		事業計画 60者	事業計画 106者			B
6		創業塾 1回	創業塾 1回			
7		創業計画 10件	創業計画 15件			
8		事業継続力強化計画策定講座 1回	1回			A
9	事業継続力強化計画 8者	9者				
10	実施支援 (フォローアップ)	事業フォローアップ 60社×4回 売上増加事業者数 30者 売上総利益5%増加 30者	フォローアップ 240回 売上増加事業者 14者 売上総利益5%増加 12者	計画した事業に取り組めるよう、計画的な支援計画を立て、伴走型支援を実施する	計画が着実に実施されているか、進捗状況や達成状況を巡回、窓口相談で定期的に把握する 財務諸表の確認 目標と誤差がある場合、追加支援を検討 伴走支援によって先進的な取り組みを実施した事業者による事例発表 事業所のPR、事業所同士のマッチングの場の提供	B
11		創業フォローアップ 10者×4回 売上目標達成 5者	フォローアップ 13者×4回 売上目標達成 6者			A
12		成長企業期待フォーラム	成長企業期待フォーラム 1回			
13	需要動向調査	観光産業分野調査 6者 工業系展示会調査 3者 食品系展示会調査 4者	出石・城崎観光調査 1回 工業系展示会調査 0回 食品系展示会調査 3者	需要を見据えた事業計画を策定、事業活動に繋げる	観光産業を営む事業所での観光客の需要調査 ※R3年度は観光地での観光需要調査を実施 展示会での来場バイヤーへの需要調査 商談成約率の向上、商品改良、開発等への活用	C
14	需要開拓に 寄与する事業	工業系展示会出展サポート 5者 成約件数 2件	出展サポート 3者 成約 3件、商談中 3件	新規取引先を開拓し、経営の持続的発展に繋げる	展示会、商談会への出展サポート プレスリリースを作成し、情報発信力を高める	A
15		食品系展示会出展サポート 8者 成約件数 4件	出展サポート 10者 成約 9件、商談中 14件			B
16		情報発信支援事業 6者 情報発信による取引増加 3者	情報発信支援事業 7者 情報発信による取引増加 2者			
II. 地域経済活性化に関すること						
17	地域経済の活性化	豊岡市経済連絡会議 年4回	随時	地域景況の情報交換、各機関の支援取り組みの方向性の共有	県民局、豊岡市、市内金融機関、公庫、会議所との会議 各機関調査結果の報告、情報交換	B
18		豊岡市経済部局との調整会議 年2回	随時	市経済施策に関する調整	豊岡市環境経済課との打合せ、情報交換	B
19		まちゼミ開催	まちゼミ 年1回(日高)	まちゼミにより、個店繁盛、経営力アップを図る	専門知識を無料で講義、実技体験を提供する事業 日高、出石で開催	C
20		まちバル開催	まちバル 年1回(出石)	まちバルにより、飲食店の集客支援を促す	事前購入チケットを使用し、様々な飲食店を楽しむイベント 日高、出石で開催	A
III. 支援力向上に関すること						
21	他支援機関との連携 情報交換	公庫(金融担当者会議) 年1回 金融機関 年2回 経営発達支援事業情報交換会 年1回 県連経営支援事例発表会 年1回 但職協情報交換会 年2回	公庫(金融担当者会議) 年1回 金融機関 随時 経営発達事業情報交換会 不開催 県連経営支援事例発表会 WEB 但職協情報交換会 中止	最新情報や支援ノウハウを習得する	各支援機関とよりよい関係を築くため、専門テーマに即した研修を実施、新たな需要開拓を進める基盤を構築する	B
22	経営指導員等の資質向上	支援担当者会議 月1回 OJT若手育成 随時 個社支援手順のルーラ化 随時 外部研修への参加 年4回 支援先データベース化	支援担当者会議 月1回 OJT若手育成 随時 個社支援手順のルーラ化 随時 外部研修への参加 随時 支援先データベース化 研究中	日々の経営支援に役立て、資質向上を図る	研修等により個々の資質に応じた知識や情報を学び取り、経営支援に役立てる	B
23	事業評価の見直し	経営発達評価委員会	経営発達評価委員会 年1回	事業の妥当性、公平性、適当性を確保する	委員を選定し(任期3年)、公平公正な事業評価を目指す	

評価指標

- A: 目標を達成することができた。(100%以上)
- B: 目標を概ね達成することができた。(80%~99%)
- C: 目標を半分程度しか達成することができなかった。(30%~79%)
- D: 目標をほとんど達成することができなかった。(30%未満)